

第3回白神森林講座 「行くぜ冒険野郎！ 峨瓏溪谷」

平成27年9月12日（土曜日）
天気（くもり）

9月12日に今年度3回目の白神森林講座が開催されました。
今回は白神森林講座で初となる沢歩きを行う予定でした。しかし前日の雨の影響で沢が増水したため沢歩きは中止となり、午前中は白神山地についての講義と林道の探索に変更となりました。午後の日程は当初の予定通り高山登山を行いました。

・講義

沢歩きが中止となったため、2時間程の講義を行いました。講義は秋田白神コミュニケーションセンターの後藤千春さんと 秋田白神ガイド協会の斉藤栄作美さんによって行われ、世界遺産の楽しみ方や白神山地の歴史について学ぶことができました。



・峨瓏溪谷

峨瓏溪谷は県道317号線から入ることができます。入口では「峨瓏大滝」、林内では「白糸二段の滝」や森林鉄道の遺構を見ることができます。また、林道端にはツリフネソウやミズヒキが咲いており、参加者を楽しませてくれました。



峨瓏大滝：普段より水量が多く見応えがありました。



森林鉄道の遺構



ツリフネソウ：船をつり下げているように花を咲かせます。



お昼には豚汁を頂きました。

・高山

峨嵋渓谷沿いにある林道を奥へと進んでいくと高山の登山口へ向かうことができます。高山は標高389mの低山ですが見晴らしが良く、地域の方々の憩いの場となっています。



登山開始



マタタビについて説明をしている場面です。



ツチアケビ（果実）



シナノキ：所々で見られる大きな木は、山仕事の際に、日陰を確保する目的で伐採されなかったものであるようです。



頂上の景色

参加者の感想

参加した皆様からは「雨のため、沢歩きができなくて残念だった」との声もありましたが、「植物について知識が増えた」「お昼の豚汁がおいしかった」という感想を頂くことができました。